



国際社会開発プログラムの開講について

概要

人間環境学府では学府の共通科目として標記プログラムを開講しました。大学院修了後、国際社会で活躍できる知見、スキルを修得することがねらいです。所定の単位以上を取得すると学府長名で修了証を発行します。人間環境学府の学生以外でも受講は可能であり、希望する科目を受講するだけでもかまいません。一部の科目は全学府共通科目としても提供しています。プログラム開設にあたって、その主力となる教員を言語文化研究院から補強しました。

■背景

人間環境学府では教育、心理、建築、健康、社会などの諸分野で活躍する高度専門職業人を養成していますが、彼らの活躍の場は国際社会へと広がっています。殊に発展途上国、国際的紛争地域での日本の専門家による協力が強く求められていることは周知のことです。また、国内でも国際化の場面は多々増えています。しかし、そうした国際協力や国際的な状況下において大学院で培った知見を発揮し、社会的に貢献する人材になるためにはそれぞれの学問分野での知見を獲得し、その分野での能力を体得しただけでは難しいと言えます。自身の専門分野での学問を修得した上で、さらに国際社会で活動する際に必要な知識やスキルを身につけておくことがこれからの高度専門職業人には求められています。この点を鑑み、人間環境学府では、国際社会でのさまざまな現場での実践的な知見やスキルを学び、自らの専門的な学問的知見をそうした国際的な場面で最大限発揮できる人材を育成したいと考えました。幸い、言語文化研究院には国際社会での体験と知見を有した教員が在籍していましたので、人間環境学府の教員としてこのプログラムの主力となっていただきました。

また、こうした人材は人間環境学府だけでなく、九大の全学府においても求められていると思いますので、全学府に対しても開放したいと考えています。

■内容

このプログラムは人間環境学府の共通プログラムであると同時に全学にも開放されたプログラムです。

科目は基礎科目、コア科目、関連科目、外国語コミュニケーション科目からなります。基礎科目は社会開発の基礎理論と方法論そしてアジアにおける社会開発体験について学びます。コア科目は国際社会開発や国際協力に必要な理論や知見を学び、国際社会開発、国際協力の実務家としての力量を身につけます。関連科目はさらに自分の特異領域を発展的に学び、国際社会開発、国際協力の専門家としての資質を身につけます。外国語コミュニケーション科目は国際社会で通用する英語力のスキルアップを行います。

これらの科目から 22 単位を修得すると修了証を発行します。また、必要に応じてインターンシップなどにも対応していきたいと考えています。

■効果

九大の大学院教育はさまざまな分野で有能な高度専門職業人を育成していますが、このプログラムを活用することにより、彼らとその専門的知見を国際社会、国際協力といった場面で活用できる力量を獲得することができます。そのことによって九州大学から国際社会で活躍できる人材を輩出することができます。また、副専攻的な学修を可能とし、学生の学修意欲を高め、それぞれの必要に応じた受講によっては国際性豊かな人間形成を可能にします。

■今後の展開

現段階では、国際社会開発プログラムは学生定員を持たない科目の提供にとどまっていますが、この実績を踏まえて、国際開発、国際協力の専門家を育成する課程も検討したいと思っています。できれば、学内の国際的諸分野の教員の力をお借りしてさらに充実した内容の課程にしたいと考えています。

【お問い合わせ】

貝塚地区教務課学生第二係長 水谷哲朗

TEL:092-642-3105

FAX:092-642-3104

kakgakusei2@jimu.kyushu-u.ac.jp